

7月号

ニュースレター

あすか



通算316号

2019年7月10日

第19回 「ともに生き、ともに輝く」あすか研修会 6月23日

今年からあすか研修会を、「共に生き、ともに輝く」あすか研修会と名前を変更しました。私たちは、社是である「ともに生き、ともに輝く」をいつも心に留め、私たちが必要とくださる多くの人たちを大切に、寄り添いながら仕事をしています。令和の時代を迎え、新しい気持ちで前進する決意で研修名を変更しました。

今年のテーマは“地域でOnly One best Best Oneになる”です。

全事業所が1年間の取り組みや事例発表を行いました。今年にはパネル発表をなくしてすべての事業所がパワーポイントを使った発表としました。

介護部門では「あすかでの看取り」、「その人らしさを活かした介護の取り組み」、「利用者にあった楽しみの実現」、「心通い 笑顔が咲く場所」、「遊びリレーションの充実」、「笑顔を取り戻す取り組み」、「情報共有で支える在宅生活」、「認知症になっても、夫婦で住み慣れた家に暮らしたい」、「やりたい！」が「できる！」になるリハビリ」、「自分の街で暮らし続けたい」、「居心地の良い場所作りを目指して」、「失語症に高次機能障害を合併した症例」、「知る前と、知った後で得たもの」のテーマでの報告がありました。

午後からは、認知症ケア研修としてロールプレイを取り入れた研修を行いました。認知症の方がどのような気持ちで日々

を過ごしておられるのか、その人になりきることでよりその人の気持ちや思いを深くみ取ることができたり、私たち対応も反省することも出来ました。また、認知症についての知識や技術の重要性も改めて痛感いたしました。多くのことを学んだワークショップでした。

今回の研修は講義を聞くという受け身的な研修ではなく、参加型の研修にしたことにより、「楽しかった」「面白かった」「現場に戻ってもっとその人の気持ちを考えていく」「今回の研修を現場にいかしていきます」など嬉しい感想がたくさんありました。

児童部門では「絵本は心の特効薬」「体操はじめるよ～！」「集団が苦手でも、友達を支えに居場所を感じられるS君」「子どもを真ん中に、みんなで手をつなごう！」「ディスレクシアが疑われる子どもに対する取り組み」の5つの発表がありました。

今回は介護部門と児童部門が分かれての発表でしたが、お互いに両方の発表が聞きたかったという感想も多く来年への課題としていきます。1年に一度の「あすか研修会」は、

自らの1年間の成果を確認し、他部署の努力を評価し、そして新しい学びを得る1日としていきたいと思ひます。

(教育委員会 森元智代)

あすかガーデン

～アガパンサス～花ことは

「恋の訪れ」「ラブレター」の花言葉がつけられました。「知的な装い」の花言葉は、淡青紫色の涼しげで繊細な花姿に由来するといわれます。



医療法人あすかの経営理念 『感謝 尊厳 謙虚 誇り』

医療法人あすかは、地域の患者様、利用者様との出会いに感謝し、信頼される法人として常に最善の医療、看護、介護を提供することを使命としています。私たちの仕事は、人の尊厳を守り、人の人生によりよい影響を与え、支えていくことです。私たちは、心を込めて仕事をします。私たちは謙虚であり、仕事に誇りを持ち、社会に貢献していくことを喜びとしています。



【目次】

1.あすか研修会	1
2.hello、フレッシュマン2 シーズ5	2
3.健康だより	3
4.事業所だより(つどいの家、まやるちょーく)	4
事業所だより(ショート大町、ショートいわや)	5
5.おもしろきかな我が人生	
～佐々井 昭三さん～	6
6.高齢者と雑貨作り	7
7.作品紹介(あおぞら保育園)	7
8.わたしの好きなもの 第61回	8

医療法人あすかの新入職員をみなさんにご紹介！今年はこの方々が入ってきましたよ！

hello, フレッシュマン

シーズン5

2

新入職員紹介のコーナー



ぱるひよし
保育士

あんどろ ゆか
安藤 友香さん



***この仕事に就こうと思ったきっかけは？**

息子に発達障害があり、もっとくわしく発達障害について知りたかった(勉強したかった)のが一番の理由です。ぱるは息子も通所しているのですが、いずれは療育の仕事に就きたいとお話したことがきっかけで入ることになりました

***今、一生懸命取り組んでいる業務は？**

一人ひとりの特性を知り、その子に合った声掛けや療育を行えるようにすることです

***休みの日はどんなふうに過ごしていますか？**

休みの日は、家族で釣りに行き釣れた魚ををどんな料理にして食べようかなと考えるのも楽しみの一つです。

***自分の事業所自慢を教えてください**

笑いのある楽しい事業所です。常に会話があり、子供たちの様子だけでなくどんな療育をしているか

うか、時にはプライベートの話もしたりと和気あいあいとしています。

***夢はありますか？**

大きくなった息子と子どもの頃の話をしながらお酒を飲むこと。

***今まででいちばん嬉しかったことは何ですか？**

子どもが生まれたことと、成長してくれていることです

***自己アピールをしてください。**

幼児教育にずっと(20歳から)関わってきてはいたものの、療育の世界に入ってはまだまだ数ヶ月なので手探り状態ですが、笑顔と体力で(筋力で)がんばろうと思います！

★先輩よりひとこと★

いつも明るく優しくぱるひよしを包み込んでくださっています。覚えることが多く、大変だとは思いますが、前向きで積極的に仕事をしすぐに現場に生かすようにされています。子どもや保護者、スタッフにも寄り添う姿にいつも尊敬しております。これから

も沢山のことを一緒に吸収し、頑張っていきましょう。(宮庄)

***この仕事に就こうと思ったきっかけは？**

4年前にぱるひしやもんで働いていましたが、転勤でやむなく退職しました。広島に戻ってきてもう一度お世話になることになりました。

***今、一生懸命取り組んでいる業務は？**

音楽遊びを取り入れ、楽しい療育ができればよいなと思っています。ただ楽しいだけでなくこの活動で何が育まれるかも大切だと思っています。

***休みの日はどんなふうに過ごしていますか？**

音楽仲間とボランティア演奏をしています。病院や介護施設でピアノ、クラリネット、ソプラノのメンバーで活動しています。私はクラリネット担当です。

***自分の事業所自慢を教えてください**

皆さんとても優しく私のボケボケなところを笑ってカバーしてくださり、感謝の日々です。それぞれ得意分野を生かして子ども達のための療育を日々研究しています。

***夢はありますか？**

年を取ってリタイアしたら、「人生の楽園」(TV番組)に出てくるような古民家カフェを山里



ぱるひよし
保育士

こしみち ちほ
越道 千穂さん



***特技はありますか？**

名前を覚えるのは苦手ですが、人の顔を覚えるのは得意です。プリンを作る。(頼まれて一日に50個作ったことがあります)

***今まででいちばん嬉しかったことは何ですか？**

子どもの病気が治った時。

***いちばん大切なもの、宝物は何ですか？**

家族

***自己アピールをしてください**

いろいろなことを覚えるのに時間がかかりご迷惑をおかけしていますが、先輩方をお手本に精進して参りたいと思っています。ご指導よろしくお願ひします。

★先輩よりひとこと★

とてもやわらかい言葉かけではるひよしのみんな(職員も子どもたちも)ほっこり優しくなれています。越道先生が来られてから笑うことも増え、また仕事に対する姿勢は見習うことも沢山あり刺激を頂いています。特に音楽療育を実践していくことで子ども達、職員にとっても良い影響を与えて下さっていることに感謝しています。これからもよろしく！

(坂本)

健康だより

食中毒対策



細菌やウイルス、有害な物質に汚染された食品を食べたことで、下痢や嘔吐などの胃腸障害、言語障害、知覚障害、呼吸困難などを引き起こすのが食中毒です。また、食中毒は気温と湿度の両方が高くなる梅雨時～夏(6月～8月頃)にかけて細菌が繁殖しやすく、特に注意が必要です。

日常生活から考えられる原因

1. 食品を汚染する細菌

細菌やその毒素に汚染された食品を食べることで食中毒は起こります。主な原因は、生肉などに生息するカンピロバクター菌やO157(病原性大腸菌)、鶏や卵などに生息するサルモネラ菌、生の魚介類などに生息する腸炎ビブリオ菌があります。さらに人の皮膚の傷口などに繁殖する黄色ブドウ球菌によっても食中毒は起こります。

2. ウイルス感染

代表的な原因は、ノロウイルスです。秋から冬にかけて多く発生します。カキやシジミなどの魚介類が汚染され、それを食べることで中毒症状を引き起こします。ノロウイルスに汚染された食品を食べた人の嘔吐物や便を介して感染することもあります。

3. フグ毒や貝類の毒

よく知られているのがフグ中毒です。フグの場合、卵巣や肝臓に含まれているテトロドキシンという毒が食中毒を引き起こします。貝類の場合は、4～9月に発生しやすいホタテガイやイガイ、初夏に発生しやすいムラサキガイ、コタマガイなどが食中毒の主な原因になります。

知っておきたい食中毒予防の3原則

厚生労働省では、「食中毒菌を『つけない』『増やさない』『やっつける』」を食中毒の3原則として掲げています。

1. 「つけない」…洗う・分ける

食中毒の原因菌やウイルスを食べ物につけないよう、こまめに手洗いしましょう。包丁やまな板など、肉や魚などを扱った調理器具は使用すごとに洗剤で洗い、できるだけ殺菌するようにしましょう。また、肉や魚の汁が他の食品に付着しないよう、保存や調理時に注意が必要です。

2. 「増やさない」…低温で保存する

細菌の多くは10℃以下で増殖のペースがゆっくりとなり、マイナス15℃で増殖が停止します。肉や魚、野菜などの生鮮食品は購入後、すみやかに冷蔵庫に入れてください。また庫内の温度上昇を防ぐため、冷蔵庫のドアを頻繁に開けることや食品の詰め込み過ぎはやめましょう。

3. 「やっつける」…加熱・殺菌処理

ほとんどの細菌やウイルスは加熱によって死滅するので、しっかり加熱して食べましょう。また、肉や魚、卵などを扱った調理器具は洗って熱湯をかけるか台所用殺菌剤を使って殺菌しましょう。



実践しよう!

家庭で食中毒を防ぐ6つのポイント

食品の購入から調理、食べるまでの過程において、常に食中毒のリスクがつきまとうものです。この間に食中毒菌を「つけない」「増やさない」「やっつける」を実践する具体的な方法を、厚生労働省では6つのポイントに分けて推奨しています。

1. 買い物

- ・持ち歩く時間を減らす(肉や魚、野菜などの生鮮食品は最後に買う)
- ・消費期限などを確認し、購入する
- ・肉や魚などの水分がもれないよう袋に入れ、氷や保冷剤等を使う

2. 家庭での保存

- ・要冷蔵、要冷凍など温度管理が必要なものは、帰宅後すみやかに冷蔵庫・冷凍庫に保存する
- ・肉や魚の汁が他の食品にかからないようポリ袋や容器に入れる
- ・肉や魚、卵などを取り扱う前後に必ず手指を洗う
- ・冷蔵庫は10℃以下、冷凍庫はマイナス15℃以下に保ち、詰め込み過ぎない

3. 下準備

- ・調理前に石鹸で丁寧に手を洗う
- ・ラップしてある野菜やカット野菜もよく洗う
- ・肉や魚、卵を触ったら手を洗う
- ・冷凍食品は自然解凍を避け、使う分だけを冷蔵庫や電子レンジで解凍する
- ・使用後の布巾・タオルは熱湯で煮沸し、しっかり乾燥させる
- ・使用後の調理器具はよく洗い、熱湯をかけて殺菌する



4. 調理

- ・調理の前に手を洗う
- ・肉や魚は中心部を75℃で1分間以上加熱する

5. 食事

- ・食べる前に石鹸で手を洗う
- ・清潔な食器を使う
- ・作った料理は室温に放置せず、直ぐに食べるか、冷蔵庫に保存する(O157は室温でも15分～20分で2倍に増殖)

6. 残った食品

- ・残った食品を扱う前に、手を洗ってから清潔な容器に保存する
- ・温め直すときも加熱は十分に、味噌汁やスープなどは沸騰するまで加熱する
- ・時間が経ちすぎたもの、少しでも怪しいものは捨てる



こんな症状が出たら早めに受診を

多くの食中毒症状は、細菌やウイルスが体内に入った1～2日後に起こりますが、細菌の種類によっては食後30分程度で症状が出たり、逆に1週間程たってから症状が出る場合もあります。嘔吐や下痢など、食中毒と思われる症状が見られたら早めに受診しましょう。



※ポシブルでは皆様の体調管理を行わせていただいております。体調の変化、薬の変更、主治医の変更等ございましたらスタッフまでお知らせいただけますようお願いいたします。

新緑ドライブ&ランチ

つどいの家

5月21日・29日



とうとうあのジメジメの時期梅雨がやってまいりました。毎日どんより天気。皆様の顔も少しどんよりとされております。そんな気分も吹き飛ばそうと今月も新緑ドライブ&ランチへ出掛けてまいりました。最近のドライブでは当日行くメンバーで行先を決めて行きます。どんな感じのところへ行ってみたいのか？食べたいものは？など、車内の中で話しながら決められているようです。今月もいろんな所へドライブに行かれました。その中の1つをご紹介します。この団地ができて今年で10年目くらいになるのでしようか。春日野団地のある公園の高台から広島市内を眺めてまい

りました。何年か前までは空き地だらけの団地でしたがたくさんのお家も建ち、学校も出来とても賑やかな団地に。天気も良く、気持ちいい風、眺めもよし。皆様お茶を召し上がりながら談話を楽しまれどの方も笑い顔をされておりました。ドライブの後で皆様ランチも楽しまれつどいの家に帰ってからは外出先の話でもたまや大盛り上がり。「あそこからの眺めはよかったですね」「風が気持ちよかったですね」「今日の飯は美味しかったですね。また行きたいね」など素敵な時間を過ごすことができました。これからもたくさんさんの想い出を作っていきます。

(若林 二三枝)



おいしいねえ～



豪華なランチ♪



はい、チーズ！素敵な笑顔です



「新緑の歌声」開催

まやるちよーく

6月3日(月)



緑井小学校PTAコーラス「コールドルチェ」による「新緑の歌声」開催
二年に一度のお楽しみ、恒例イベント「新緑の歌声」が開催されました。
クラリネット演奏やフラダンスを交え、16曲を利用者様と一緒に歌って踊って「あっ」という間の1時間半でした。中でも「ボディーパーカッション」は珍しい体験で、利用者様も真剣に取り組んでいらつしやいましたよ。そして、「世界は2人のために」で脇本さんがコールドルチェと共演され、皆様から拍手喝さいを浴びていらつしやいました。楽しいひと時をありがとうございました。
(藤澤聡子)



「コールドルチェ」の皆さん



フィナーレで固く握手



熱演♪



一緒にボディパーカッション



「涙そうそう」ふらだんす

「家族会」

シヨート大町

6月29日(土)・30日(日)



6月29日、30日に「家族会」を開催しました。「家族会」では日常の利用者様の様子を家族様に知って貰うこと、利用者様と家族様、職員との交流の場の提供を目的に行いました。1日目はフォトフレーム

作成、2日目は歌声喫茶を家族様と楽しんでいただきました。22名のご家族の参加があり、一緒に楽しんでいただくことで職員との交流も深めることができました。

(森本 龍馬)



ご家族と一緒に手拍子



家族と一緒にだと美味しいね



歌声喫茶 ♪



どこで鳴らそうかしら～



イベント父の日

シヨートいわや

6月17日(月)

いわやでは、父の日のイベントを行いました。

事前に、男性利用者様のご家族にお願いをしてメッセージをいただきました。

当日、披露すると皆様たいへん喜ばれ笑顔になられていました。

その後、たこ焼きを作り皆様へ振る舞いました。たこ焼き作りでは、「あなたうまいわね。」「はやくひっくり返さない」と言われたり、

「私も昔、たこ焼き屋で働いていましたよ!」と言われる利用者様もおられ、終始ワイワイ楽しい雰囲気でした。出来上がったたこ焼きを皆様といただき、「美味しい美味い!」という声をたくさんいただきました。とても楽しい時間を過ごすことができました。

(荒蒔 伸治)



父の日に乾杯



照れくさいね



たくさん焼けたね



はやくひっくり返さない!!

お父さん
ありがとう!



おもしろきかな我が人生

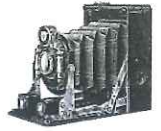
レジデンスあすか

さい しょうぞう

佐々井 昭三さん

昭和3年4月23日生まれ(91歳)

趣味・・・竹とんぼ、花器作り



【幼少期】

私は生まれも育ちも安佐南区緑井です。5歳年上の兄と二人兄弟です。私が三歳の時に父が他界しましたが、母が再婚もせず女手一つで私たち二人を育ててくれました。

母は百姓で生計を立てておりましたのでとても苦労したと思います。そんな母の手助けになればと、私も小さいころから畑仕事をしたりかまどでご飯を炊いたりと進んで家の手伝いをしたものです。

そのような家庭状況でしたので、進学することは諦めて中学を卒業したら就職しました。

【お仕事】

さまざまな仕事を経験して最終的に落ち着いたのがフマキラーの会社です。ここでは定年を迎えるまで二四年間勤めました。入社当初、会社の工場は祇園にあったのですがそこが全焼してしまいました。そこは殺虫剤を作っていた工場だった為、地元住民の苦情もあり同じ場所での再建は難しく工場は廿日市市大野町へ移転となりました。

【短距離走】

私は小さい頃より体が大きくて、運動は何でも好きでした。社会人になってから陸上競技を始めたのですが、走り高跳びや三段跳びなどいろんな種目をやりました。その中でも特に秀でていたのが短距離走でした。四〇〇メートルリレーでは四人の選手の中に選ばれ、安佐郡の大会で新記録を出

して優勝したこともありです。あの時の感動は忘れられません。一緒に走った三人の仲間とは長い間親交が続きました。

【結婚】

結婚は二十代でした。一男一女を授かりました。二人とも近くに住んでおり、ちよくちよく顔を見せてくれるのがうれしいです。今では二人の孫も大きくなり将来が楽しみです。

【竹とんぼとの出会い】

定年後、「これから何をしようか?」と思いあぐね、広島中央公民館へ行きました。そこで竹とんぼに出会いました。竹とんぼの事が詳しく書かれている『夢中人』という機関誌を読んで「自分も竹とんぼで日本一になってやろう!」と一念発起しました。竹とんぼの事を知れば知るほど奥深く、どんなのめり込んでいきました。竹とんぼの羽の大きさ・厚さ・本体につける角度、そして飛ばすときの風の向き・流れ・空気の抵抗力などいろいろなることを調べて試行錯誤を繰り返しました。ある時には大学工学部の先生の講演会にも参加して情報を集めたほどです。なんと日本一の竹とんぼは八六メートルも飛ぶんですよ!これはビルの二十八階に相当します。

それから竹とんぼの面白さを子どもたちに教えたいと思い江波山気象館やこども科学館、公民館などたくさんの方所でボランティア活動をしました。安佐南区の保育園も一五か所行かせてもらいました。竹とんぼが風に乗っ

てビューンと空高く舞い上がるのを見た子どもたちの瞳はキラキラと輝いていて、その光景は今でも心に残っています。

また、竹とんぼ作成時に出た竹の残りを使って花器を作りました。その花器が割れないようにするために、元の職場の研究所を訪ね竹に塗る薬品を教えてくださいました。それを塗ることによって丈夫な風合いの良い花器が出来ました。



竹の残りをを使って作った花器



竹細工(竹とんぼ)



素敵な作品



息子さんとツーショット



竹とんぼは奥が深いよ!

職員より
佐々井さんが作られたたくさんのお花入れはレジデンス五階フロアにてかわいい花と共に入居者様の目を楽しませてくれます。

レジデンス 中森 真理子
内田 俊江

高齢者と雑貨作り

会話花咲く交流

新聞

広島都市学園大学 3年

栗本大生

認知症カフェ「オレンジカフェ大町」(安佐南区)でイベント「ハーバリウムを作ろう」が開かれた。本学(南区)の学生15人がスタッフとして参加。カフェの利用者とハーバリウム作りを通して交流した。

花などを特殊なオイルとともに瓶に入れるハーバリウム作りは人気があり、今回で3回目。利用者は、聞くやアジサイのドライフラワーをピンセットで瓶にオイルを入れる手伝いや花の入れ方をアドバイスしていた。

参加者は、完成した作品を学生に自慢するなど満足した様子。リハビリテーション学科3年の香川明里さん(20)は、「利用者と楽しく話せ、改めて作業療法士になりたいと思った。」と話していた。

5月15日(水)のオレンジカフェ大町の様子が中国新聞(令和元年6月23日 日曜日)に掲載されました。

オレンジカフェ大町は毎月原則第2水曜日に大町にあるケアプラザ2階で開店しています。

健康に関する勉強会、小物づくり、生演奏で歌ったり、体操をしたりと色々なことをしています。

オレンジカフェ大町は認知症の方もそうでない方も、どなたでも大歓迎です。年齢制限もありません。高齢の方だけでなく若い方も子供さんも参加できます。記事になりました。6、23は今人気の「ハーバリウム」づくりをしました。都市学園大学の作業療法士学科の学生さん15人が参加されました。みんなでおしゃべりしたり、相談しあったりしながら素敵な作品ができました。



作品介绍

あおぞら保育園

星のステッキ

「星のステッキ」

あおぞら保育園の子ども達は、歌うのも、踊るのも大好き！春はちようちよや、チューリップをうたってきました。今は、きらきら星を口ずさんだり保育士やお友だちの歌に合わせて、頭の上で手を動かし歌いながら楽しんでる子ども達。そこで、大好きなお絵かきやシールはりをして星のステッキを作りました！みんな、自分で作った星のステッキを持ちながら歌ったり踊って楽しんでます♪



こうしてえこうやってえ



できたよ★☆☆



えっと、これを貼って！



お星さまにお願い



キラキラひかる★

わたしの好きなもの 第六十一回

【広島】



ショートステイみどりい

井上 房恵さん(82)

「私はね、年を取ってからこうやって広島で暮らせる事が幸せなの。何かの度にそうやって話してくださるのはショートステイみどりいに入所されている井上房恵さんです。」

「私の生まれは横川の電車通りでね、父が仕事から帰ってくると一緒に橋の上から川をよく見に行ってたわ。」

「横川の次は戦争の時に尾道の叔母の所に疎開しに行ったの。尾道は魚屋さんがいっぱいあって新鮮なお魚をたくさん食べたわ。」等、若い頃の思い出をよく聞かせてくださいます。話を聞いていると、

「それからね、父の仕事の関係で鳥取に行っただわ。その後は山口。結婚してからは東京に住んだ事もあるの。」とお父様の転勤等で若い頃はいろんな所に行かれたそうです。それぞれの土地での思い出話もいろいろ聞かせてくださいます。必ず最後に、

「そして、ばあちゃんになって今、こうやって広島で暮らせてよかったわ。やっぱり私のマイホームタウンは広島だわ。」と笑って言われます。毎回の様に言われるので、広島のことこそそんなに良いのか

尋ねた事があります。すると。

「まずはね、気候よ。鳥取の方は午前中に晴れていても必ず傘を持って行かないと午後急に降ります。出す事が多かったのよ。良い勉強になったけどね。広島は穏やかで台風もそんなに来ないし、過ごしやすい気候でしょ。そして、人も違うの。他の県の人よりも良かったけど、広島の方がやっぱり優しいのよ。」

そう笑顔で言われる井上さんを見てみると、なんだか私も広島で育った事が嬉しくなってきました。



すごいでしょ!



笑顔がステキ!

職員より*

『いろんな所に行ったけど、やっぱり広島が好き!』そんな広島でこれから素敵に年を重ねていきましょね、井上さん。

(加川 修太郎)

医療法人あすかの関連施設

緑井3丁目20・1

あすか居宅介護支援事業所

082-8330-5177

リハビリデイ・ポシブルみどりい

あすか病児保育室

児童デイサービス ぱるみどりい

緑井2丁目12・25

高橋内科小児科医院

デイサービスセンター

通所リハビリテーション すてっぷ

ショートステイ みどりい

小規模多機能型居宅介護事業所 つどいの家

あすか療養センター 緑井3丁目40・30

毘沙門クリニック

ショートステイ いわや

通所リハビリテーション 野の花

緑井2丁目11・11102

あすか訪問看護ステーション

毘沙門台東1丁目24・16

デイサービスセンター

しゅりあちよーく

あすかケアプラザ 中須1丁目26・12

ヘルパーステーション あすか大町

デイサービスセンター あすか大町

ショートステイ あすか大町

サービス付き高齢者向け住宅

レジデンスあすか

あおぞら保育園

毘沙門台東1丁目24・16

児童デイサービス ぱるびしゃもん

緑井2丁目9・31102

児童デイサービス ぱるひよし

緑井2丁目9・31101

相談支援事業所 ぱる

今月号から澄川・今中が独立立ち編集に携わるようになりましよ。

みなさまに楽しみにしていただけるような通信にしていけるよう頑張りますので、ぜひ応援していただければと思います。

【編集者のつぶやき】

今月号の作品紹介で園児さんたちの写真が掲載されています。私の孫もちょうど同じ年頃なので、孫と重なってしまひます。孫は目に入れても痛くないというこわがががあります。毎日寝る前に携帯で孫の動画をみて寝ているせいか気持ちの良い眠りについています。

“ニューズレターあすか”は
当法人のホームページ上でも見ることができます
全編カラーで掲載しておりますのでぜひご覧ください
<http://www.asuka-net.or.jp>



医療法人あすか

Mail: asuka@smail.plala.or.jp

〒731-0103 広島市安佐南区緑井2丁目12-25

TEL: 082-879-3143 FAX: 082-879-3190

(編集: 今中 峰三子 澄川 幸子)